

## お申込みについて

お申込みはオンラインフォーム、メール、電話、FAX で受け付けています。

**受付開始**：10月31日（金）正午～ **受付締切**：講座ごとに締め切りが異なります。  
※定員に達し次第受付を終了します。

**#01 接客の場で活かす！合理的配慮とユニバーサルなお客さまサポート** **#02 現場で使える！コミュニケーションボードづくり**

**受付締切**：1回目：11月27日（木）正午まで  
2回目：1月15日（木）正午まで

オンラインフォーム：<https://forms.gle/fSEDgbLE376ytUMQ6>

メール：tfa@precog-jp.net

電話：03-3528-9713 / FAX：03-3528-9720

※メール・電話でお申込みの際は、以下をお知らせください。

氏名（フリガナ）／所属／企業名・業種／職種／電話番号／必要なサポート

お申込み  
フォーム  
はこちら



## ご案内

※当日は記録撮影があります。映り込み不可の方は当日受付にてお申し出ください。

※ご自身でのお申込みが難しい方はご相談ください。

※1団体につき3名までお申込みいただけます。

※お申込みが多数の場合、先着順とさせていただきます。

FAXでお申込みの場合は、必要事項を記入のうえ送信してください。（送信先：03-3528-9720）

※確認後、FAXにて返信いたします。1週間以内に返信がない場合は電話にてお問い合わせください。

※個人情報は、本講座に関する目的以外には使用しません。

代表者	氏名（フリガナ）	様	メール / 電話
	参加を希望する講座を○で囲んでください。		#1 講座 A ・ #1 講座 B ・ #2
	所属 / 企業名	業種 / 職種	必要なサポート
氏名（フリガナ）	様	氏名（フリガナ）	様
#1 講座 A ・ #1 講座 B ・ #2		#1 講座 A ・ #1 講座 B ・ #2	
必要なサポート		必要なサポート	

主催：軽井沢町 / 運営事務局 株式会社 precog（プリコグ）<https://precog-jp.net/>

〒162-0801 東京都新宿区山吹町 358 番地 小磯大竹ビル 202 Tel: 03-3528-9713（平日 10:00～17:00）Email: info@precog-jp.net



# 誰にでもひらかれた町へ 観光やサービス業に関わる 人のための接客実践講座

講座内容	日時	場所	アクセシビリティ
【単発講座】 #01 接客の場で活かす！ 合理的配慮とユニバーサルな お客さまサポート	講座 A 2025年12月3日（水） 13:30～16:30	ホテルインディゴ軽井沢	手話通訳 文字支援
	講座 B 2026年1月22日（木） 13:30～16:30		
【連続講座】 #02 現場で使える！ コミュニケーションボードづくり	1回目 2025年12月9日（火）	軽井沢町中央公民館 大講堂	
	2回目 2025年12月16日（火）		
	3回目 2026年1月20日（火） いずれも 13:30～15:30		

**対象** 町内の事業者または町内事業所にお勤めの方  
**料金** 無料 \* 要予約

軽井沢町ホームページ：<https://www.town.karuizawa.lg.jp/page/14932.html>

※読み上げ機能をご利用の方は町のホームページにて詳細をご確認ください。



主催：軽井沢町



今年度も町内事業者向けに合理的配慮に関する講座を開催します。軽井沢には年間 800 万人もの観光客が訪れます。その中には海外からの方、シニアの方、耳が聞こえない方・聞こえづらい方、目が見えない方・見えづらい方、車椅子ユーザーの方など、多様な方がいらっしゃいます。さまざまな方に軽井沢を楽しんでいただくために、あなたのお店やホテルでできる工夫を本講座を通して考えてみませんか？



## #01 接客の場で活かす！合理的配慮とユニバーサルなお客さまサポート

令和 6 年度に民間事業者にも義務化された合理的配慮の提供や、障がいのあるお客様がいらした際の接客や便利なツールの使い方など、障がいのある方・ケア現場の専門家の講師とともに、実際のシチュエーションを想定したお客さまサポートを学びます。

**日時・場所：**講座 A：2025 年 12 月 3 日（水） ホテルインディゴ軽井沢  
 講座 B：2026 年 1 月 22 日（木） 軽井沢町中央公民館 大講堂  
 ※いずれも 13:30～16:30

**アクセシビリティ：**手話通訳、文字支援 **料金：**無料 **※要予約** **定員：**各 30 名  
 ※単発受講可能です。

※1 回目と 2 回目の内容は一部重複しています。予めご了承ください。

### 講座 A

・合理的配慮基礎レクチャー / 役立つツールのご紹介

- ・耳が聞こえない/聞こえづらい方とのコミュニケーション&手話ミニ講座
- ・目が見えない/見えづらい方、車ユーザーの方へのご案内体験

講師



講師



**講座 A・B 共通**

**甲斐 弘美**  
 30代から手話を学び続けて約30年。ろう者との交流を通じ、表現の豊かさや文化に触れながら経験を積み、町内外で手話通訳として活動。

**講座 B**

**原田 修**  
 2011年5月、社会福祉法人育護会・浅間学園に入職。文化活動を通じ、障がいのある方の社会資源を広げる取り組みを続けている。

### 講座 B

・合理的配慮基礎レクチャー / 役立つツールのご紹介

- ・耳が聞こえない/聞こえづらい方とのコミュニケーション&手話ミニ講座
- ・知的発達障がいがある方のサポートについて

講師



**講座 A**

**伊敷 政英**  
 視覚障がい当事者として、企業・自治体・省庁のウェブサイトにおけるアクセシビリティ改善のほか、さまざまな企業のサービスのアクセシビリティ改善をコンサルティングしている。



## 昨年の様子

昨年度 11 月に中央公民館大講堂にて、観光やサービスに関わる事業者に向けた研修講座を実施しました。町内事業所のスタッフ・経営者の方を中心に約 50 名の方が参加されました。



## #02 現場で使える！コミュニケーションボードづくり

耳が聞こえない・聞こえづらい方や言葉によるコミュニケーションが苦手なお客様がいらした際に役に立つコミュニケーションボードを全3回のワークショップを通じて作成します。あなたの事業所オリジナルのボードをお持ち帰りできます。

**日時・場所：**1 回目 2025 年 12 月 9 日（火）  
 2 回目 2025 年 12 月 16 日（火）  
 3 回目 2026 年 1 月 20 日（火）  
 軽井沢町中央公民館 大講堂  
 ※いずれも 13:30～15:30

**アクセシビリティ：**手話通訳、文字支援 **料金：**無料 **※要予約** **定員：**30 名

<講座内容>

- 1 回目：接遇の現場で困ったことはどんなこと？
- 2 回目：伝える工夫を学んでみよう
- 3 回目：コミュニケーションボードをつくってみよう

<コミュニケーションボードとは？>

口話・言葉でのコミュニケーションが難しい方が、自分の意思や状況を相手に伝えるための補助ツールです。ボードにはさまざまな状況や気持ちを表すイラストや文字が描かれています。伝えたい内容のイラストや文字を指さすことで、相手に意思を伝えることができます。交通機関、医療機関、公共施設、お店など、さまざまな場所で活用されています。



※完成イメージ

講師



**桑田 知明**  
 デザイナー、美術博士。京都市立芸術大学ビジュアルデザイン領域博士(後期)課程修了。視覚と触覚によるデザインが専門。日本タイポグラフィ年鑑 2023 ロゴタイプ・シンボルマーク審査委員賞。

ゲスト



**小川 拓也・佳代**  
 夫婦共に聴覚障がいの当事者。2020年に子育てのため家族で東京から軽井沢町に移住。子供は高校生 / 中学生 / 小学生の3人でコーダ（聞こえない親を持つ聞こえる子供）

ホテルインディゴ軽井沢



←全 塩沢・鳥井原方面

場所：ホテルインディゴ軽井沢  
 〒389-0111 北佐久郡軽井沢町  
 大字長倉字屋敷添 18 番地 39

駐車場：ホテルインディゴ軽井沢駐車場のプリンス通り側をお使いください。

軽井沢町中央公民館



←全 中軽井沢駅

場所：軽井沢町中央公民館 大講堂  
 〒389-0111 長野県北佐久郡軽井沢町  
 大字長倉 2353 番地 1

駐車場：中央公民館の駐車場をお使いください。